



2022  
2月号 Vol.106  
発行  
NPO法人 福祉フォーラム・東北  
朝日のおたる家  
〒029-2206 岩手県陸前高田市米崎町字松峰48-1  
TEL:0192-47-4750 FAX:0192-47-4751  
fukushitohoku@gmail.com

朝日のおたる家は、「高齢者や子ども、障がいのある人の生活を支えたい。」という思いから、「どなたでも気軽に立ち寄りお茶を飲んだり、お話をしたり、ミニコンサートを楽しんだり、ときには相談にのってもらえたり・・・」そんな、当たり前地域生活を地域のみなさんと一緒につくっていくための拠点として開設された「みんなのコミュニティーハウス(居場所)」です。

HP: <http://asahinoataruie.org>

facebookページ: <https://www.facebook.com/asahinoataruie.takata>

## 開設9周年を迎えて

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当法人の「朝日のおたる家」は、社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団のご支援の下、被災地支援及び地域コミュニティの拠点となるよう開設し、本年2月で9周年を迎えます。皆様に心より感謝いたします。

人が生きるのは選択肢の連続ですが、わたくしたちが求めるのは決して特別なことではありません。ありふれた日常の連続の中に、幸・不幸を見出すことができます。「As time goes by ~時の過ぎゆくまに~」年齢とともに益々そんな気持ちになっています。「Where are you last night? That's so long ago I don't remember .will I see you tonight? I never make plans that for ahead. (昨夜どうしていたか? そんな昔のことは覚えてないよ。今日の夜? そんな先のことはわからないよ)」映画カサランカでのハンフリーボガートの名言です。

先月まで日常生活の中で生きてきた人の目の前に、突然、様々な病気や事故がやってきたりします。災害もそうでした。現在の新型コロナウイルスの感染もそうです。突然訪れる病気や災害、そしてゆっくり経過する老い。人生の最終段階を迎えるまでの生活、生き方は人それぞれであり、平時の人生が突然変化するのも人生です。

最近生きる重みを感じて仕方がありません。これまで、看取りを数字として多くの死を見てきましたが、これほどの重みとして感じていたのでしょうか。言葉の一部として感じていた時は何の感情もなく、数字としてそのまま過ぎました。しかし今、一人一人の生きてきた人生、誰もが元気に年を重ねていた人生に思いをはせます。その人の生きてきた過程、悩み、環境、家族を知れば知るほど思いは募ります。60歳までの時代は過ぎ去り、その後70歳台を生き抜き、80歳台を過ごす。自宅で要介護になっても療養するためには、生活、介護、医療を確保しなければなりません。家族が介護の状況になれば、自分の生活の中でどこまで介護ができるか不安になるでしょう。そのような時代になっています。人生、生きがい、生活。それは軽々しい言葉ではなく、すべてが凝集した重い言葉であると思います。その中で、いつまでも住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりを皆様と一緒に考えていけたらと思っております。今後とも地域の皆様や各関係機関の皆様のご指導、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

NPO法人 福祉フォーラム・東北  
会長 新田 國夫

### 2月の開館時間・休館日について

- ◆開館時間：9：00～17：00
- ◆休館日：毎週木曜日
- ◆プログラムや開館時間・休館日等については、新型コロナウイルスの感染状況により急遽変更となる場合もございます。予めご了承ください。

#### 来館される際には

- ・マスクを着用願います。(予備がありませんのでご持参ください)
- ・検温にご協力ください(毎日、朝晩の体温チェックをおすすめします!)
- ・手洗い・手指の消毒をお願いします。
- ・距離の確保・飛沫防止にご協力をお願いします。
- ・長時間の滞在は感染リスクを高めまますので、ご留意願います。

#### 朝日のおたる家では

- ・スタッフも、自己管理・予防に努めています。
- ・こまめに換気をしながら活動を行っています。
- ・扉、テーブルなど接触が多い箇所やプログラムで使用した用具類など、その都度アルコール消毒を行っています。

### イベント報告 Event Report

#### 11/28日 ポッピーキッズコンサート

たくさんの人の前で発表するドキドキ感に包まれる中、日頃練習に励んでいる生徒さん達は、緊張しながらも堂々と演奏していました♪コンサート最後の心温まる全員での合唱にじーンとききました。



#### 12/3金 お出かけ広場 きらりんきっず

12月のお出かけ広場は、「えいごであそぼう!」。からだも使いながらのびのび楽しく英語に触れました!



#### 12/7火 アップルカフェ



社会福祉法人高寿会の管理栄養士 菅原由紀枝さんに「高齢者の低栄養予防」について講話をしていただきました。毎日の生活に重要な「食」については皆さん関心が高く、講話の後も、普段食べているものについての質問などがたくさん出ていました。

#### 12/21火 うたっこの会

この日のうたっこの会は、クリスマスやお正月にちなんだ冬のうたで盛り上がりました♪特に、トーンチャイムを使った「きよしこの夜」の合奏は、幻想的な音色で包まれ、思わず「もう1回!」とリクエストが出たほど! 1年の良い締めくくりとなりました。



### 虹の架け橋

お知らせしておりました「虹の架け橋」の解体工事は、昨年12月13日～17日、予定どおり無事に終了いたしました。

工事開始の際には、製作者の遠藤伸一さんへ、「虹の架け橋」への地域の声を寄せ書きという形でお贈りしました。ご協力いただきました皆さまありがとうございました。

虹の架け橋は、より安全な形で、今後もたくさんの人や地域、思いをつないでいきます。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

広場は普段どおりご利用できますので、ケガなどに気を付けてご利用ください!



### 編集後記

大丈夫だろうという思いがやっぱりありました。津波注意報が出ても、いよいよの時の避難でいだろうと。昨年8月のアップルカフェで勉強した「正常性バイアス・同調性バイアス」。根拠もなく、自分も大丈夫だと思いこむことで不安から逃れる。まさにその通りでした。でも子ども達は違いました。経験はなくても、津波の怖さ、命を守ることをしっかり学んでいました。その娘達のひと言で避難所へ向かいました。「本当に大丈夫なの?」(臼井)

#### 認知症カフェ



#### 開催のお知らせ

#### 米崎町が「認知症でOK!」という地域になることが「アップルカフェ」の願いです。

「アップルカフェ(認知症カフェ)」は、住み慣れたまちで安心して暮らすために、認知症の人やその家族・知人、認知症のことが気になる地域の人、ケアの専門職の方などが気軽に集まり、お茶を飲みながら語り、ひと時を過ごす場所です。

2月のアップルカフェは、お休みいたします。